



## Kanjiru (Art) 展覧会

### 戸出 桐子 絵画 個展

アートギャラリーのようでギャラリーではない —  
“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」)  
による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

#### 戸出 桐子 絵画 個展

##### 「dramatic irony」

会 期： 2021年4月17日(土)～25日(日)  
時 間： 13:00～18:00(最終日は16:00閉廊)  
休 廊： 4月21日(水)  
在 廊： ホームページもしくはSNSにてお知らせいたします。  
作 品： ペン、アクリルガッシュ絵具を用いた絵画10～15点を予定

2021年春、絵画からはじまる作品展覧会。新人の逸材をご紹介します。  
金沢出身で、現在東京で暮らす、ペインター 戸出桐子氏。これからの期待される存在で、世界観が  
とても魅力的です。  
不思議な色彩。ビロードを思わせる立体感、そして質感。  
「一体何者なのか」、「どのような経歴の人なのか」という声があがるほど。  
BIOME が先行して実施する個展は、「dramatic irony」。  
目の色、ヘアスタイル、ファッションなど、人にスポット当てた作品たちと、観た人との共感から  
つくられる、ひろがりを表現したタイトル。  
独特の世界を放つ、注目の新人アーティスト、戸出桐子氏。ご期待とともに、ぜひ神戸でご覧ください。

#### アーティストのご紹介

戸出 桐子 (Kiriko Toide)

ペインター

1995年 石川県金沢市生まれ

2019年 富山大学芸術文化学部造形芸術コース 卒業

2018年 グループ展「GLUTEN」(富山)

2019年 富山大学芸術文化学部卒業制作展

GEIBUN10 芸文プライズ受賞グループ展「ミクストメディア展」(富山)

富山大学芸術文化学部卒業制作セレクション展 (富山)

2020年 戸出桐子個展 (富山、大島絵本館)

#### みどころ

コロナ禍で、活動拠点を金沢から東京に移した戸出桐子氏。  
変わることを余儀無くされる世界で、馴染もうとする。  
自由度が低く、心身ともに負担を感じる。  
そのような今だからこそ、思うままに、感じたままに、観ていただきたい。  
アーティストの想いとは違った世界が生まれ、ひろがるのではないのでしょうか。

タイトルの「dramatic irony」。当事者の意志や期待に相反する結末。当事者にはわからないけど、  
第三者にはわかるなど。興味深い言葉がチョイスされています。  
何か意味ありげな世界を、皆さまなりの解釈で、お楽しみいただけたらと思います。

別紙

2021年4月吉日

Kanjiru (Art) 展覧会

戸出 桐子 絵画 個展  
「dramatic irony」



BIOME  
KOBÉ, JAPAN

2021年4月17日(土)～25日(日) / 13:00～18:00 (最終日は16:00閉廊)  
休廊は4月21日(水)



©戸出桐子 2021

本件に関するお問い合わせ ▶▶▶

BIOME  
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-7-15 グローリー山手ビル 101  
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biome-kobe.com